

〈講談社は、エンゲージメントをデザインします！〉  
2画面インスタライブで読者・顧客との距離を、グッと近くに引き寄せる

最新 **好きになるよ?** 事例レポート 〈2020.5.22〉

広告主：かならぼ様



「いかに効率的にECへ送客するか」ではなく、読者・視聴者側にとって大切な「楽しんで、役に立つライブコンテンツ」をテーマにしたViVi×Fujikoインスタライブ企画。商品自体の説明は極力省き、「ラフな進行・リアルなロコミ・ライブレッスン」を心がけることで、直接ECへの送客機能の無いインスタライブ終了後に売上げ急増を達成しました。ライブ前、ライブ中、ライブ後とすべてInstagramプラットフォーム上でコンテンツ展開を行うことで、より深く確実なアプローチが可能に。

〈実施内容〉

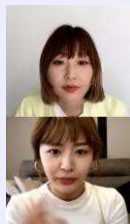
1

インスタライブ

- 実施日：2020年4月30日
- 出演者：林由香里、古畑星夏
- 商材：Fujiko ミニウォーターリージュ
- 二次使用：インスタライブの動画を納品。クライアント公式IGに保存2週間
- その他：インスタライブ後ViVi公式IGTV保存  
● [https://www.instagram.com/tv/B\\_mW3p8H0j0/?utm\\_source=ig\\_web\\_copy\\_link](https://www.instagram.com/tv/B_mW3p8H0j0/?utm_source=ig_web_copy_link)

ViVi公式Instagramアカウント  
フォロワー数：40.3万人  
@vivi\_mag\_official

IGTV：16,271  
IGTVいいね：1,372  
※インスタライブ実施後  
21日目計測



藤田ニコル写真集

好きになるよ?  
好評発売中!



出演者	ViViモデル・ヘアメイク各1名起用
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インスタライブ1回実施</li> <li>●ViVi公式Instagram フィード1回投稿 静止画1つ、動画3つ（フィードマガジン）</li> <li>●ViVi公式Instagramストーリー3回投稿</li> </ul>
制作工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インスタライブ オリエン実施→ViViモデル確定→台本のやりとり インスタライブ実施</li> <li>●Instagramフィード・ストーリーズ オーダー受領後、タイアップオリエンシート記入、 素材ご入校→ViViモデル確定 商品ご送付→ViViモデル受け取り お試し感想をViVi公式Instagramにアップ</li> </ul>
営業担当のコメント	<p>このような状況下ではよりメディア、読者、クライアント、広告会社が「今なにを必要としているか」の明確化が重要。そのためにはクライアント、広告会社と「直接対話」することが最適解です。本企画も編集部から上がってきた情報をもとに即座にクライアントとテレカンを行い、2日間で実施が決定しました。</p>

2

Instagram“フィードマガジン”1回投稿



[https://www.instagram.com/p/B\\_6TiWun0je/?utm\\_source=ig\\_web\\_copy\\_link](https://www.instagram.com/p/B_6TiWun0je/?utm_source=ig_web_copy_link)

3

Instagramストーリーズ 1投稿目 2投稿目 3投稿目 3回投稿

誘導先は  
Fujiko ECサイト。  
インスタライブ後に  
投稿しECへ誘導。  
158,571imp



「フィードマガジン」とは...?  
Instagramのフィード上で、メイクやスキンケアのハウツーなどを雑誌のコンテンツのようにわかりやすく編集した投稿。カールセル機能を使ってスクロールしながら読めるので、ハウツーを工程ごとにわかりやすく説明できます。

Point!

- ① インスタライブとWEB記事を組み合わせるのではなく、**一つのプラットフォーム上で完結する座組で設計。**
- ② テーマやライブの流れ・順番・NG項目などは確認しつつもトーク内容や試し方、質問への返事などはある程度出演者に委ねることでより編集コンテンツ的な見え方に。
- ③ 商品に関するコメントなどにはクライアントのアカウントから返信していただく。それによってより効果的な情報発信とクライアントアカウントへの送客が可能に。

実施料金の目安：**G250万円**

※本企画はwith、mi-mollet、VOCEでもアレンジが可能です  
※詳細は講談社第二事業局コミュニケーション事業第二部までお問い合わせください